

法学部（学士（法学））の卒業の認定に関する方針

日本大学法学部は、「日本大学の目的及び使命」を理解し、日本大学の教育理念である「自主創造」を構成する「自ら学ぶ」、「自ら考える」及び「自ら道をひらく」能力を修得し、「リーガルマインド」を身につけた者に、「学士（法学）」の学位を授与する。

日本大学教育憲章 （「自主創造」の 3 つの構成要素及びその能力）		卒業の認定に関する方針	
構成要素 （コンピテンス）	能力（コンピテンシー）	構成要素 （コンピテンス）	能力（コンピテンシー）
自ら学ぶ	豊かな教養・知識に基づく高い倫理観	豊かな教養・知識に基づく高い倫理観	〔DP- 1 〕社会人として必要な教養と社会科学の知識を修得し、法令遵守の精神と高い倫理観に基づいて、自らの使命・役割を果たすことができる。
	世界の現状を理解し、説明する力	日本及び世界の社会システムを理解し説明する力	〔DP- 2 〕日本及び世界の法、政治、行政、経済及びジャーナリズムの仕組みと、それが直面している問題を理解し、説明することができる。
自ら考える	論理的・批判的思考力	論理的・批判的思考力	〔DP- 3 〕社会科学の基礎的知識を基に、論理的、科学的、合理的かつ批判的な考察を通じて、新たな「知」の創造に寄与することができる。
	問題発見・解決力	問題発見・解決力	〔DP- 4 〕社会・共同体のさまざまな営みに自ら積極的にかかわる中で、事象を注意深く観察して問題を発見し、解決策を提案することができる。
自ら道をひらく	挑戦力	挑戦力	〔DP- 5 〕法規範をはじめとする社会システムに関する専門的知識を基に、あきらめない気持ちをもって、より良い社会・共同体の創造に果敢に挑戦することができる。
	コミュニケーション力	コミュニケーション力	〔DP- 6 〕多様な伝統・文化・環境に育まれた他者の気質、感性及び価値観を理解・尊重し、社会・共同体の中で積極的にコミュニケーションを実践し、自らの考えを伝えることができる。
	リーダーシップ・協働力	リーダーシップ・協働力	〔DP- 7 〕社会・共同体のさまざまな活動において、より良い成果を上げるために、お互いを尊重し、自らすすんで協働するとともに、リーダーとして協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
	省察力	省察力	〔DP- 8 〕他者からの評価を謙虚に受け止め、自己の活動がより良い社会・共同体の創造に貢献することができたかを振り返ることにより、生涯にわたり、社会人としての自己を高めることができる。